

インマヌエル中目黒キリスト教会

2009年9月6日

ピリピ書連講⑭

「キリストを知るすばらしさ」

ピリピンへの手紙 3章1-11節

竿代照夫牧師



聖書朗読

新約聖書

ピリピ人への手紙 3章1節-11節

1 最後に、私の兄弟たち。
主にあって喜びなさい。
前と同じことを書きますが、
これは、
私には煩わしいことではなく、
あなたがたの安全のためにも
なることです。

2 どうか犬に気をつけてください。
悪い働き人に
気をつけてください。
肉体だけの割礼の者に
気をつけてください。

3 神の御霊によって礼拝をし、
キリスト・イエスを誇り、
人間的なものを頼みにしない
私たちのほうこそ、
割礼の者なのです。

4 ただし、私は、
人間的なものにおいても
頼むところがあります。
もし、
ほかの人が人間的なものに
頼むところがあると思うなら、
私は、それ以上です。

- 5 私は八日目の割礼を受け、
イスラエル民族に属し、
ベニヤミンの分かれの者です。
きっすいのヘブル人で、
律法についてはパリサイ人、
- 6 その熱心は教会を迫害したほどで、
律法による義についてならば
非難されるところのない者です。

7 しかし、
私にとって得であった
このようなものをみな、
私はキリストのゆえに、
損と思うようになりました。

8 それどころか、
私の主であるキリスト・イエスを
知っていることの
すばらしさのゆえに、
いっさいのことを損と
思っています。
私はキリストのために
すべてのものを捨てて、
それらをちりあくと
思っています。

それは、私には、キリストを得、
また、

- 9 キリストの中にある者と認められ、
律法による自分の義ではなくて、
キリストを信じる信仰による義、
すなわち、
信仰に基づいて、
神から与えられる義を持つこと
ができる、
という望みがあるからです。

10 私は、

キリストとその復活の力を知り、
またキリストの苦しみに
あずかることも知って、
キリストの死と同じ状態になり、

11 どうにかして、

死者の中からの復活に
達したいのです。

説教

ピリピ書連⑭

「キリストを知るすばらしさ」

ピリピ人への手紙3章1節－ 11節

竿代照夫牧師

主テキスト：

「私の主である
キリスト・イエスを
知っていることのすばらしさの
ゆえに、
いっさいのことを損と
思っています。
私はキリストのために
すべてのものを捨てて、
それらをちりあくたと
思っています。」 (ピリピ3:8)

1. 喜びなさい (1節)

- 喜びが鍵：
4つの章で17回も「喜べ！」
- 喜びは安全：
「喜び」は、
サタンの攻撃へのワクチン！

2. 割礼主義者への警戒（2-3節）

- ・ 要注意の人々：
「犬」、「悪い働き人」、
「肉体だけの割礼の者」
＝「割礼主義者」
- ・ 「犬」について：
聖書時代の「犬」は
悪いイメージ
- ・ 霊的な礼拝者：
「心の割礼を受けたもの」
(エシミヤ4:4)。

3. パウロが持っていた「誇り」 (4-6節)

- ・ 八日目の割礼：
正統的なユダヤ人
- ・ イスラエル民族：
神に選ばれた民
- ・ ベニヤミン族：
初代の王を生み出した
イスラエルの要

- きつすいのヘブル人：
ギリシャ文化に染まらない
ユダヤ人
- パリサイ人：
厳格に律法
(とそれに付随する規則)を
守る「きよめ派」

- 教会を迫害するほどの熱心：
「邪教」撲滅運動の
トップリーダー
- 完璧な律法遵守：
少なくとも外面的には

4. キリストによる価値観の 大転換(7—10節)

- ・ 誇りは色褪せる：
昔の誇りは「損」、
「ちりあくた」

- 信仰による義：
vs 律法による自分の義

キリストの贖いを信じる
単純な信仰が救いを齎す

・復活の力：

①現在のな
霊的・肉体的な力の賦与

②終末の復活を齎す力

おわりに：

主を知る知識を深めよう

(2ペテロ3：18)